

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	生涯学習センター
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-811-6222
	基本事業	学習機会の充実		事業実施主体	市
	事務事業	生涯学習推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民の多様な学習ニーズに対応するため、少子高齢化や情報化など現代的課題に関する講座や大学等と連携した専門講座、他団体と連携した講座などを開催することにより、市民の生涯学習の振興を図る。				
29年度概要	(1) 生涯学習カレッジ 少子高齢化、情報化などの現代的課題を取り上げる講座や大学等と連携した専門的な講座 (2) 生涯学習推進事業 まなびCAN・CSR教室や市民の関心の高い教養・趣味の講座、イベントなど				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		


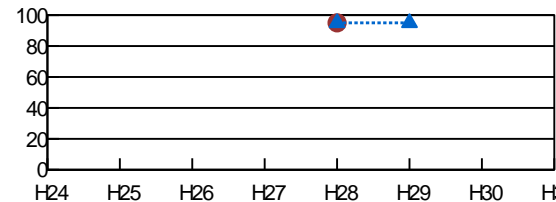
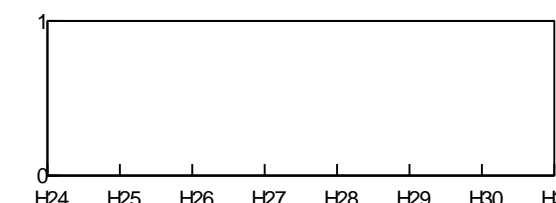
【事業の目的】

対象（何を）	生涯学習に関心のある市民等
意図（どのような状態にしたいか）	生涯学習センターのより効果的な活用と学習機会の提供を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
講座開催回数	回			335	335	335

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
受講者の満足度	%	目標値			95	95	97
		実績値			95		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民の幅広い学習ニーズに対応した講座の企画及び開催が実施できた。また、アンケートにより受講者の満足度もほぼ達成できているが、講座内容の工夫や改善を求める声もあるため、さらなる充実を図っていく必要がある。 	100	(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
		実績値					
	1	(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	12,734	12,975	13,467	13,897
（事業費）	[円]	2,401	2,227	2,476	2,906
（職員人件費）	[円]	10,333	10,748	10,991	10,991

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

講座開催回数については概ね目標値のとおり達成できたが、定員に満たない講座に関しては、内容の見直しを行い、市民ニーズに合致した講座の実施に努める必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市民の多様な生涯学習への要望に応える学習ニーズを的確に把握するとともに、既存講座の見直しや新しい講座の企画・開発に努め、講座内容の工夫や改善を進めることにより、講座の充実を図る。